



平成31年2月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成30年7月12日

上場会社名 ツインバード工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6897 URL <http://www.twinbird.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 重明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 浜野 整 TEL 0256-92-6111
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績 (平成30年3月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	2,426	△25.3	△130	—	△151	—	△111	—
30年2月期第1四半期	3,246	0.5	76	△51.6	44	△25.2	28	319.9

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 △20百万円 (—%) 30年2月期第1四半期 46百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年2月期第1四半期	△12	72	—	—
30年2月期第1四半期	3	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
31年2月期第1四半期	11,908	—	6,471	—	54.3	740	64	
30年2月期	12,557	—	6,554	—	52.2	750	18	

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 6,471百万円 30年2月期 6,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
30年2月期	—	—	3	00	—	—	7	00	10	00
31年2月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31年2月期 (予想)	—	—	3	00	—	—	8	00	11	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想 (平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	6,600	—	100	△32.6	50	△50.1	30	△67.3	3	44
通期	14,000	6.4	500	136.3	400	—	250	130.4	28	63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年2月期1Q	9,030,000株	30年2月期	9,030,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

31年2月期1Q	292,623株	30年2月期	292,623株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

31年2月期1Q	8,737,377株	30年2月期1Q	8,721,708株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、2ページ以降をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は2,426百万円となり、前年同期比820百万円の減収（増減率△25.3%）となりました。国内市場における競争激化の中で、ここ数年新製品の投入が遅れたことにより、小売流通店舗における当社製品の売り場が減少したことに加え、流通在庫の適正化を図ったことなどにより、売上高が大きく減収となりました。

利益面については、売上高の大きな減収により、営業損失は130百万円、経常損失は151百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は111百万円といずれも損失計上となりました。引き続き国内製造回帰を推進しているものの、中国における製造原価の高騰や、現在の市場レートと比べ不利な為替予約が一部当期に残っていたことによる調達コスト増加も影響しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は11,908百万円となり、前期末比648百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金が247百万円の増加、受取手形及び売掛金が1,118百万円の減少、商品及び製品が118百万円の増加であります。

負債は5,437百万円となり、前期末比564百万円減少いたしました。主な内訳は、短期借入金が500百万円の減少、未払消費税等が82百万円の減少であります。

純資産は6,471百万円となり、前期末比83百万円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や前期末配当などにより利益剰余金が174百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は商品開発と営業の両輪をスピーディーにまわす商品開発型企業の原点に立ち戻り、市場や顧客から信頼いただける組織運営体制を再構築いたします。そして、今後、顧客視点の課題解決型営業を展開しながら、さらにオリジナリティ溢れるこだわりの新製品を順次市場に投入し、売上の回復を図ってまいります。具体的には、今年5月に発売を開始した充電式スティック型クリーナーに加え、使い勝手の良い超軽量ハンディースチーマーや、昨年秋に参入した白物家電分野において新型冷凍冷蔵庫など、拡大する市場に重点新製品を投入する計画であります。

海外事業につきましては、引き続き中国、韓国、アセアン市場への販路開拓をすすめ、売上の増加を図ってまいります。FPS C（フリー・ピストン・スターリング・クーラー）事業につきましてもグローバルサイトを4月に開設し、欧米地域を中心に営業活動を進めております。

一方、中長期的持続的な成長のためには、働き方改革や生産性向上を図り、ビジネスモデル転換の加速及び組織体制や仕組みづくりが最重要であると捉えております。業務改革、マネジメント水準の向上に加え、社員教育や人事制度の刷新により企業体質の強化を図ってまいります。

業績予想につきましては前期決算短信発表時（平成30年4月12日発表）に公表しました数値より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,454,673	1,701,683
受取手形及び売掛金	2,687,973	1,569,757
商品及び製品	2,327,724	2,446,149
仕掛品	303,554	296,526
原材料及び貯蔵品	405,675	454,895
その他	359,198	327,503
貸倒引当金	△1,443	△843
流動資産合計	7,537,356	6,795,674
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,334,243	4,352,166
減価償却累計額	△3,035,089	△3,055,680
建物及び構築物(純額)	1,299,153	1,296,485
機械及び装置	587,756	589,224
減価償却累計額	△530,798	△532,614
機械及び装置(純額)	56,958	56,610
金型	1,218,989	1,342,462
減価償却累計額	△1,097,018	△1,125,051
金型(純額)	121,970	217,410
工具、器具及び備品	503,539	507,146
減価償却累計額	△407,729	△413,155
工具、器具及び備品(純額)	95,810	93,990
土地	2,056,499	2,056,499
建設仮勘定	38,819	17,797
その他	1,573,105	1,577,950
減価償却累計額	△1,154,334	△1,191,818
その他(純額)	418,770	386,132
有形固定資産合計	4,087,981	4,124,926
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	610,673	654,765
その他	134,736	155,536
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	745,403	810,296
固定資産合計	5,019,963	5,113,307
資産合計	12,557,320	11,908,981

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	298,347	345,608
短期借入金	1,000,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,001,972	1,033,096
リース債務	188,630	180,875
未払法人税等	9,467	789
未払消費税等	99,800	17,181
賞与引当金	72,766	2,499
製品補修対策引当金	4,204	2,226
その他	391,515	437,572
流動負債合計	3,066,703	2,519,848
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	2,311,952	2,320,324
リース債務	365,102	327,784
退職給付に係る負債	126,598	134,101
役員株式給付引当金	17,760	21,060
資産除去債務	20,100	20,100
その他	64,471	64,471
固定負債合計	2,935,983	2,917,841
負債合計	6,002,687	5,437,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,742,400	1,742,400
資本剰余金	1,834,238	1,834,238
利益剰余金	3,181,143	3,007,000
自己株式	△118,345	△118,345
株主資本合計	6,639,435	6,465,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△41,880	△56,991
繰延ヘッジ損益	△68,483	39,436
為替換算調整勘定	39,513	37,504
退職給付に係る調整累計額	△13,952	△13,952
その他の包括利益累計額合計	△84,802	5,998
純資産合計	6,554,633	6,471,290
負債純資産合計	12,557,320	11,908,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	3,246,786	2,426,743
売上原価	2,388,647	1,838,265
売上総利益	858,138	588,478
販売費及び一般管理費	781,937	719,378
営業利益又は営業損失(△)	76,200	△130,899
営業外収益		
受取利息	49	37
受取配当金	527	584
業務受託料	600	600
為替差益	—	2,244
その他	1,191	3,794
営業外収益合計	2,368	7,260
営業外費用		
支払利息	6,280	5,559
売上割引	25,366	22,135
為替差損	1,500	—
その他	1,025	441
営業外費用合計	34,172	28,136
経常利益又は経常損失(△)	44,396	△151,775
特別利益		
投資有価証券売却益	—	52
特別利益合計	—	52
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	44,396	△151,723
法人税等	16,052	△40,592
四半期純利益又は四半期純損失(△)	28,343	△111,131
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	28,343	△111,131

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	28,343	△111,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,450	△15,110
繰延ヘッジ損益	806	107,920
為替換算調整勘定	△2,405	△2,008
退職給付に係る調整額	516	—
その他の包括利益合計	18,367	90,800
四半期包括利益	46,710	△20,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,710	△20,330

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。